

# ことしの予算の全体像

## □ 平成27年度当初予算の総額は508億7,685万5千円

一般会計は、293億9,600万円となり、前年度より37億8,500万円（14.8%）増となりました。これは、庁舎整備事業費や能代球場整備事業費などの増によるものです。

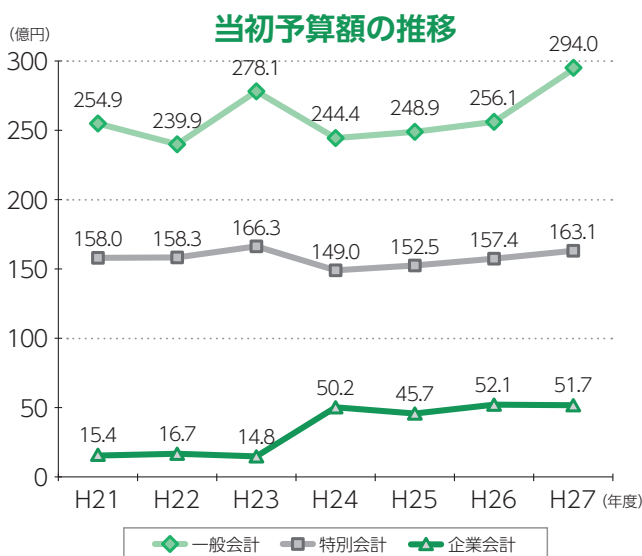
**特** 別会計全体の予算規模は、163億870万2千円となり、前年度より5億6,405万6千円（3.6%）増となっています。これは、国民健康保険特別会計などの増によるものです。

### 平成27年度の各会計の当初予算額

一般会計	293億9,600万円
<b>特別会計</b>	
簡易水道事業	5億5,837万6千円
農業集落排水事業	1,429万5千円
浄化槽整備事業	1億9,962万7千円
浅内財産区	345万3千円
常盤財産区	504万7千円
鶴形財産区	271万6千円
檜山財産区	320万4千円
国民健康保険	79億2,437万円
後期高齢者医療	6億2,146万1千円
介護保険	69億7,615万3千円
<b>企業会計</b>	
水道事業	17億2,627万5千円
下水道事業	34億4,587万8千円
<b>総計</b>	<b>508億7,685万5千円</b>

**企** 業会計全体の予算規模（収益的支出と資本的支出を合わせた支出総額）は、51億7,215万3千円で、前年度より4,166万4千円（0.8%）減となっています。これは、主に下水道事業会計の減によるものです。

当初予算額	
一般会計	293億9,600万円
特別会計	163億870万2千円
企業会計	51億7,215万3千円
<b>総計</b>	<b>508億7,685万5千円</b>



※H24年度に下水道事業が特別会計から企業会計へ移行

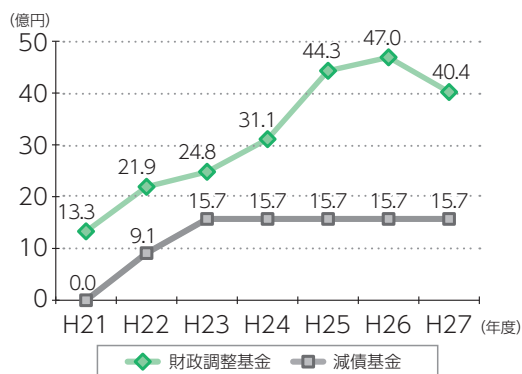
## □ 財政状況

**能** 代市の基金（貯金）に、財源が不足する年度に備えるための財政調整基金と、将来の市債（借金）返済のための減債基金があります。平成27年度において、財政調整基金は40億4,099万9千円、減債基金は15億6,749万7千円となっています。これを合併直後の18年度と比較すると、財政調整基金は24億6,277万4千円増、減債基金は15億6,694

万5千円増となっています。

また、市の借金である市債残高は、前年度より8.5%増となっていますが、交付税算入のある有利な合併特例債や過疎債を活用しているため、市税等で賄わなければならない実質的な市債負担額は、低く抑えられています。

### 財政調整基金と減債基金の推移



### 市債残高と実質市債負担額の推移

